

第35回 ふれあい広場2021なよろ 関係団体紹介

障がいや年齢に関わらず支え合う「ノーマライゼーション」の普及を目的に毎年7月の第一日曜日に開催していた「ふれあい広場なよろ」には、毎年多くの方にご来場いただき交流を深めてきました。

しかし、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響により開催出来ないことから、これまでふれあい広場に関わっていただいている団体を紹介する冊子を作成することになり、この度、掲載を希望いただいた7つの団体を紹介させていただきます。

発行：令和4年1月 第35回ふれあい広場2021なよろ実行委員会

■事務局 名寄市社会福祉協議会（地域支援係）

〒096-0011 名寄市西1条南12丁目 名寄市総合福祉センター内

電話：01654-3-9862 / FAX：01654-3-9949

E-mail：chiiki@nayoro-shakyo.jp



「なよろ社協チャンネル」では、動画での団体紹介も行っています。ぜひご覧ください。

名寄社協
ホームページ



<http://www.nayoro-shakyo.jp/>



名寄地区ことばときこえを育てる親の会

名寄地区ことばときこえを育てる親の会は、「ことば」や「きこえ」等について困り感を持ち通級しているお子さんを支える親と支援者の会です。

昭和49年に名寄市豊西小学校に言語治療教室が開設され、それに並行して「名寄地区ことばときこえを育てる親の会」も昭和49年に発足し、今年で47年目になりました。

同じ悩みをもつ親同士が理解し合い、励まし合い、解決しようとする交流の場としてはもとより、子どもたちがより良い環境で適切な指導を受けられるよう市へ要望を届けています。

例年、「親子研修会」「お楽しみ会」を企画実施し、「ふれあい広場」「赤い羽根共同募金街頭募金活動」「ふれあい家族交流会」等の地域の活動にも参加しています。

「地域の幸せは家庭の幸せから」

子どもたちの成長を共に喜び、だれもが暮らしやすい優しい社会を支える一助となれるよう引き続き活動してまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】

〒096-0016 名寄市西6条南12丁目 名寄南小学校内

電話：01654-2-4164 FAX：01654-2-4165



ボランティアグループ コンフォート

菅野周子と申します。私は先天性の視覚障がい者です。健常者の何倍も工夫や努力が必要ですが、周りの方々のサポート受け、高校生の時に社会の役に立つ仕事とを考え治療師になる資格を取りました。それと同時に障がい者だからと助けてもらうのを待つのではなく、障がい者自らどんなサポートが必要なのか訴える必要性があると思い、講演活動を行っています。

今は、「コンフォート」という治療院を開業し、お客様に最高の幸福な時間だと思っていただけるよう、心と体のリラックスを目標に保険診療も取り入れ施術を行っています。ベビーマッサージ、妊婦マッサージや子連れでの施術、仕事で凝り固まった方への施術など、赤ちゃんから年配の方まで対応しています。

ぜひ、視覚障がい者に対する疑問や意見、また体に関する質問等をお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 コンフォート

〒096-0066 名寄市東6条南4丁目71-5

電話：090-6877-2787 01654-8-7665



名寄要約筆記通訳サークル『かえで』

『かえで』は、耳の不自由な方々に、文字で書いて伝える通訳「要約筆記通訳」を行っているサークルです。皆さんは耳の不自由な方々は、手話でお話ししていると思いませんか？実は、難聴者（聞こえにくい方）や、中途失聴者（人生の途中で聞こえなくなった方）は、ほとんど手話はわかりません。もし、今あなたの耳が聞こえなくなったと考えてみてください。急に手話ができるようにはなりませんよね。そんな時は、使い慣れた日本語を文字で書いて伝えることが有効な手段になるのです。書いて伝える通訳とは、筆談が専門的になったものと考えてください。もちろん口で話されていることをすべて書くことはできませんから、内容を変えないで、できるだけ伝えるために「要約（まとめる）」技術を学び、練習しています。最近はパソコンを使った通訳も練習中です。

毎週水曜日の夜7時から、総合福祉センターで研修会を行っています。いつでも見学歓迎、会員募集中です！

【問い合わせ先】

〒096-0011 名寄市西1条南12丁目

名寄市社会福祉協議会 地域支援係

電話：01654-3-9862 FAX：01654-3-9949



名寄市点訳赤十字奉仕団

名寄市点訳赤十字奉仕団は、昭和47年10月に発足以来、市の広報、議会だより、社協だより等公共出版物を点訳し、視覚障がいの方々へ届けてきました。

また、サピエ図書館への蔵書点訳数は文庫本にして年間平均25～6冊を数えます。

現在、団員数20名ほどですが、初心者には1年前後の勉強期間を経て、実質の点訳に入ってもらえます。初めは点字器での勉強ですが、資格取得後はパソコンでの点訳となります。点訳は1点1点に留意し、地味で時間のかかる仕事ですが、ひとつの仕事をなし終えて視覚障がいの方へお届けできる時、大きな喜びがあります。

現在子育て中のお母さん、夜あ子さんを寝かせてほっとするひと時、点訳の勉強をしてみませんか。永年のお勤めを終え、まだ何かに心を向けたく思っている方、私たちの仲間になっていただけませんか。私たちはいつでも入団希望を受け付けています。下記までお電話お申し込みいただければ幸いです。



【問い合わせ先】

〒096-0011 名寄市西1条南12丁目

名寄市社会福祉協議会 地域支援係

電話：01654-3-9862 FAX：01654-3-9949

UCピリカ名寄

UCピリカ名寄は平成29年に活動を始めた一輪車クラブです。現在は生徒11名、指導員3名計14名の会員で活動しています。

練習は週3回で技術と演技の練習をしています。

技術練習では主に技術検定の合格を目指して練習しています。この検定は一輪車の基礎から難しい技まであり、個々の技術の向上を目的としています。新しい技に挑戦するときは挫けそうになることもありますが、技を習得したときは達成感があり一輪車が楽しい瞬間だと思います。

演技では振付の練習やみんなの動きを合わせる練習をします。練習した演技は発表会や名寄市のイベントなどで披露しています。華やかな衣装を着て、皆さんに見てもらえることで自信が付き、もっと上手になりたいという気持ちになります！

一輪車を通して基礎体力、体幹、表現力、自信、協調性など沢山のことを身に着けることが出来るとても楽しいスポーツです！沢山の方に一輪車の魅力を知ってもらうためにこれからも頑張ります。

随時、一緒に活動してくれる仲間を募集しています。興味のある方は見学、体験できますので気軽にお問い合わせください。



【問い合わせ先】

UCピリカ名寄（一輪車クラブ） 代表者 岸川 春巳

〒096-0077 名寄市瑞穂37-1

電話：090-8709-8494



名寄地区保護司会名寄支部

◆更生保護とは犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの立ち直りを社会の中で見守り、地域の手カで支えていくとともに、地域の犯罪・非行の予防を図る活動であり、保護司とは法務大臣からの委嘱を受けた民間のボランティアであり、身分は非常勤の国家公務員とされています。

◆保護司の主な仕事

- ①保護観察・・・犯罪や非行により「保護観察」を受けることになった人に対して、更生を図るための約束ごと（遵守事項）を守るよう指導するとともに、生活上の助言や就労の援助などを行い、その立ち直りを助けるものです。
- ②生活環境調整・・・少年院や刑務所に収容されている人が、釈放後にスムーズに社会復帰を果たせるよう、釈放後の帰住先の調査、引受人との話し合い、就職の確保などを行い、必要な受入態勢を整えるものです。
- ③犯罪予防活動・・・犯罪や非行をした人たちの更生について、地域社会の理解を求めるとともに、犯罪や非行を未然に防ぐため、犯罪予防活動を促進しています。
2018年より名寄市立大学の学生が授業の一環として犯罪予防活動に積極的に参加いただいております。

◆他に名寄市内における更生保護の直接的支援ボランティアとして、名寄更生保護女性会、名寄地区協力雇用主会が組織されております。



【問い合わせ先】

〒096-0011 名寄市西1条南12丁目 名寄市総合福祉センター2F
名寄地区更生保護サポートセンター内 保護司会名寄支部事務局 電話：01654-9-2020

ひまわりちびっこ隊

私たちは名寄市でよさこいソーランを踊っている「ひまわりちびっこ隊」です。はじめて「ふれあい広場」に出たのをきっかけに結成し、10年目になります。現在3才～中学2年生、ママさんダンサー、おばあちゃん、指導の先生、総勢30名ほどの構成になっており、親子のチームで息の合った、絆の強い、温かいチームです。楽しく、元気に、笑顔で踊ることを心がけています。

主な活動は、名寄近郊の各種イベントでの踊りの披露で、過去には札幌のよさこいソーラン祭りにも2度参加しました。

近年は、なかなか踊りができない状況が続いていますが、皆が集まり、楽しく踊れる日を待ち続け、周りのみんなを笑顔にできるよう活動を続けていこうと思います。ぜひ、一緒に参加して踊ってみませんか？

ひまわりのような純粋な心と笑顔で楽しく踊りましょ！

【問い合わせ先】

堺 真理 電話：090-5982-8571

